

未来につなぐ、私たちのストーリー



街の鼓動に敏感です

朝日信用金庫

2025年10月1日

「サステナビリティ・リンク・ローン」による融資契約締結について

朝日信用金庫（本部 東京・千代田区／理事長 伊藤康博、以下「当金庫」）は、持続可能な地域社会の実現と、お客さまの脱炭素経営への取り組みに貢献するため、2025年9月30日（火）に以下の事業者さまと「サステナビリティ・リンク・ローン（以下、「SLL」）」の契約を締結したことを、お知らせいたします。

当金庫では今後も、持続可能な地域社会の実現に金融面から貢献するため、さまざまな金融サービスを通じて、お客さまのニーズにお応えできるように努めてまいります。

【企業概要】

事業者名	株式会社成佳屋（セイカヤ）
代表者名	日暮 政人
本店所在地	東京都墨田区横川3-11-19
事業内容	建築資材全般の販売
設立	1950年7月
会社HP	https://seikaya.co.jp/

【契約概要】

契約日	2025年9月30日（火）
取扱店	押上支店：東京都墨田区業平3-5-8
KPI	当社におけるCO ₂ 排出量の削減率（Scope1+Scope2）
SPT	CO ₂ 排出量の削減
フレームワーク	朝日信用金庫サステナビリティ・リンク・ローンフレームワーク （株式会社格付投資情報センターより第三者意見を取得）

S L Lとは、事前に定めた重要な評価指標(K P I)に対して、野心的なサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット(S P T)を設定し、S P Tの達成状況に応じて金利が変動する融資商品です。朝日信用金庫のS L Lは、お客さまとともに「脱炭素(カーボンニュートラル)」を目指していくため、K P Iを「CO₂排出量の削減率」、S P Tを「CO₂排出量の削減」として設定し、その達成状況に応じて金利が変動する仕組みとしています。

なお、朝日信用金庫が策定したサステナビリティ・リンク・ローンフレームワークは、第三者評価機関である株式会社格付投資情報センターより、サステナビリティ関連の原則等に整合しているとの評価を得ています。

事業者の「想い」

私たちは戦前に東京・小岩で創業し、戦後に墨田区に居を移した後も、遠くは千葉県までリアカーで商品を届けながら、地域の発展を見守ってきました。

私たちは、これから先の世代の方たちへ、今まで以上に豊かな地域を伝えていくために、脱炭素を推進していきます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

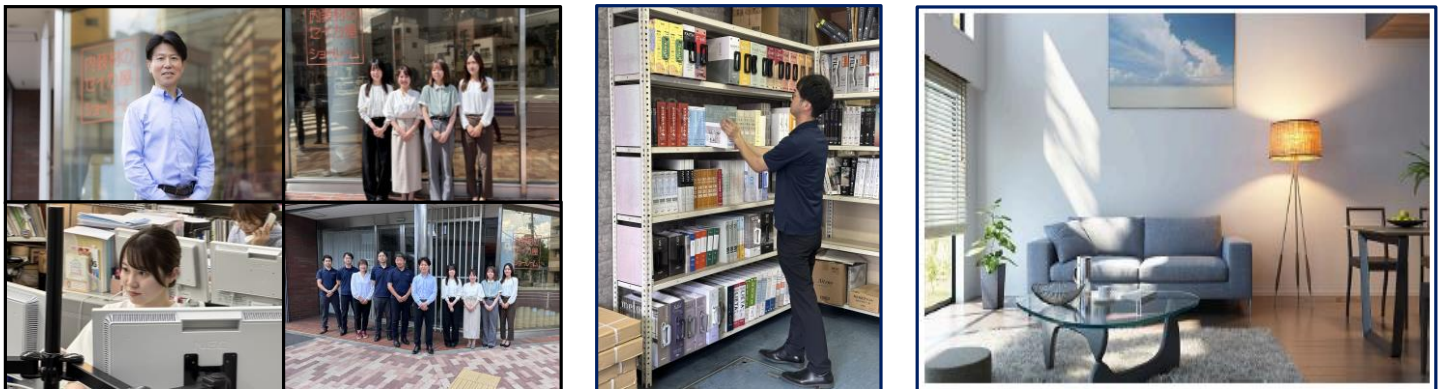


【 事業者さま（以下、「当社」）について 】

当社は1940年に東京・小岩で、襖や表具を取り扱う「日暮商店」として創業。以降は85年以上にわたって建築資材全般の卸売を主業としてきました。1950年の法人設立の際に屋号を「成佳屋」へと変更していますが、この屋号には「我々に関わる方々の住生活が佳く（よく）成る（なる）企業を目指す」という創業者の思いが込められています。

当社の創業者は、東京下町を中心に、リヤカーを引いて千葉県まで行商に出向いていました。時代の移り変わりとともにインテリアの様式は和風から洋風へと変化していき、当社の商材も床材や住宅設備機器まで広がってきましたが、現在に至るまで建築資材を地域の工事業者の方たちへとつなぐ「流通の架け橋」という立ち位置を一貫して守り続けています。また主な事業の特徴として、以下の点が挙げられます。

- ✓ きめ細やかな業務対応：お客さまのご要望に対する対応スピードと正確な回答を重視
- ✓ 柔軟な配送：大半の商品は「朝のご注文に対して、当日午後にお届け」という体制を構築
- ✓ 豊富な品揃え：内装材料をメインに建材、設備、照明器具、副資材などをワンストップで対応
- ✓ 豊富な商品知識：商品知識、施工知識をもとに「お客さまのコンシェルジュ」的な対応を実現
- ✓ 施工のバックアップ：豊富なネットワークの中から、取扱商品の施工支援の紹介・斡旋を行う

**【 当社のサステナビリティ方針について 】**

当社は「豊かな生活空間づくり」と「快適な職場環境づくり」を実現する、というビジョンを掲げており、その二本の柱をもとにお客さまとの「流通の架け橋」となることで、自社の発展につなげていくことを目指しています。そのため、前述の事業の特徴をさらに磨いていく必要がありますが、気候変動によりサプライチェーンが乱れると「この商品があって良かった」「時間通りに配達してくれて良かった」とお客さまに感じていただけること、すなわち当社の事業コンセプトである「良かったを届けること」を継続できなくなってしまうため、これ以上の地球温暖化を食い止めることが必須となります。つまり、「カーボンニュートラルの達成を、自社の利益成長と社会課題の解決＝持続可能な地域社会の実現への貢献の両立」へとつなげていきたいと考えています。

＜気候変動に対する考え方、対策および方針＞

当社は、気候変動が引き起こす自然災害は、当社の事業活動にも大きな影響を与える可能性がある重大な課題であるとの認識に基づいて、以下の取り組みを進めていきます。

- ✓ CO₂排出量の削減
- ✓ エネルギー消費量の削減
- ✓ 環境に関する法令等を遵守

また自社の取り組みを公表していくことで、取引先の方たちの「脱炭素」の取り組みに関する啓発へとつなげていくことも目指しています。

＜取り組み目標＞

当社は、以下の目標を掲げています。

- ✓ 長期目標として、2050年度までに「カーボンニュートラルの達成」
- ✓ 短期目標として、毎年度2.8%以上のCO₂排出量の削減

【 当金庫の評価 】

当社は、S L LにおけるS P Tのほか、自社のサステナビリティ方針において、気候変動に対する高い問題意識と、CO₂排出量削減に向けた具体的な対策および取り組み方針が示されています。また、具体的な取り組み目標を掲げており、今後は適時、適切に对外開示されます。

さらに、当社は以前から「ライフ・ワーク・バランスの充実」という自社のサステナブル経営の実現に向けた取り組みに注力していましたが、それに加えて今後は持続可能な地域社会の実現のために、気候変動対策への取り組みを推進していきたいという意思表示を、墨田区の「SDGs宣言」にて行っています。

当金庫は、当社の環境課題解決へのお取り組みに敬意を表し、またそのお取り組みに対して貢献するために、S L Lの融資契約を締結いたしました。

今後も当社のお取り組みに貢献できるよう、努めてまいります。

以 上

《 本リリースに関するお問合せ：朝日信用金庫 融資業務部 高木 TEL 03-3862-7929 》

SDGs宣言書

墨田区長様

私たちは、持続可能なまちづくりに向け、下記のとおり、SDGsの推進に墨田区とともに取り組むことを宣言します。

＜宣言日・変更日＞令和7年9月22日

企業・団体名：株式会社成佳屋

代表者 役職：代表取締役

氏名：日暮政人

記

事業者・団体等としての2030年までのあるべき姿	・ 自社の「ライフワークバランスの充実」 ・ 気候変動対策に取り組む										
・ 関連するSDGsの目標すべてに○をご記入ください。（複数選択可）											
											
○		○						○			
○								○			
・ ○を記入していただいたSDGs目標の達成に向け、すでに具体的に取り組んでいること、又はこれから取り組むことをご記入ください。											
・ 働きがいのある職場環境を構築する ・ 省エネ、脱炭素の推進により、持続可能な地域社会の実現に貢献する											
SDGs達成に向けた特徴的な活動	・ 残業時間の削減、短時間勤務制度の導入、高効率省エネ設備機器の導入										
宣言日から3年間の成果指標（定量的な目標）	・ 有給休暇取得率：現状比+10%向上 ・ 省エネ効果：事務所・倉庫のLED照明導入率100%										
業 種	卸売・小売業										
事業所数（本社が提出する場合のみ）	2 事業所										
従業員（構成員）数	30 名 （うち外国人 0 名）										
所 在 地	〒130-0003 東京都墨田区横川3-11-19										
U R L	https://seikaya.co.jp/										

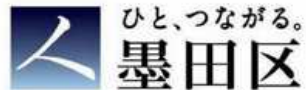


墨田区SDGs宣言証

株式会社成佳屋

貴殿は、SDGsの達成に向け、SDGs宣言を行ったことを証します。

令和7年9月22日
墨田区



墨田区は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています